

# 「がん免疫療法併用時代における進行性腎細胞癌の早期進行（early PD）の臨床的特徴と予後の検討」に関する研究

## 1. 研究の対象

対象となる患者様： 2018 年 5 月から 2024 年 10 月までに根治切除不能または転移性腎細胞癌として、免疫チェックポイント阻害薬併用療法を開始した方で、以下の条件に該当する患者様。

- ・ 年齢が 20 歳以上 90 歳未満
- ・ 治療開始後に画像評価（CT または MRI）が実施されている

## 2. 研究目的・方法

免疫チェックポイント阻害薬（ICI）を用いた併用療法（IO+TKI または IO+IO）は、進行性腎細胞癌の標準的な一次治療として広く行われています。しかし、治療開始後早期に病勢が進行する症例（early PD）が一定数存在し、これらの症例は全生存期間が短い傾向にあることが知られています。

本研究では、高知大学医学部附属病院において免疫併用療法を受けられた進行性腎細胞癌の患者様を対象に、診療録を用いて early PD 症例の臨床的特徴や予後を後方視的に解析し、early PD を予測する因子を探索します。2018 年 5 月から 2024 年 10 月までに根治切除不能または転移性腎細胞癌として、免疫チェックポイント阻害薬併用療法を開始した方を対象として、診療録をもとに、病歴、治療前さらには治療経過中の尿・血液検査所見・画像所見、手術所見や病理組織所見などの情報を取得します。

研究期間：倫理委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日まで

利用又は提供を開始する予定日：2026 年 1 月 12 日～

## 3. 研究に用いる情報の種類

利用する情報：診療録から、診断名、年齢、性別、身体所見、臨床症状・所見、血液検査、尿検査、FDG-PET/ CT、CT、MRI 等の画像情報、病理組織所見など。

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505

高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部 泌尿器科学講座

電話；088-880-2402

【研究責任者】泌尿器科学講座 教授 井上 啓史

【研究分担者】泌尿器科学講座 山本 新九郎（医師）